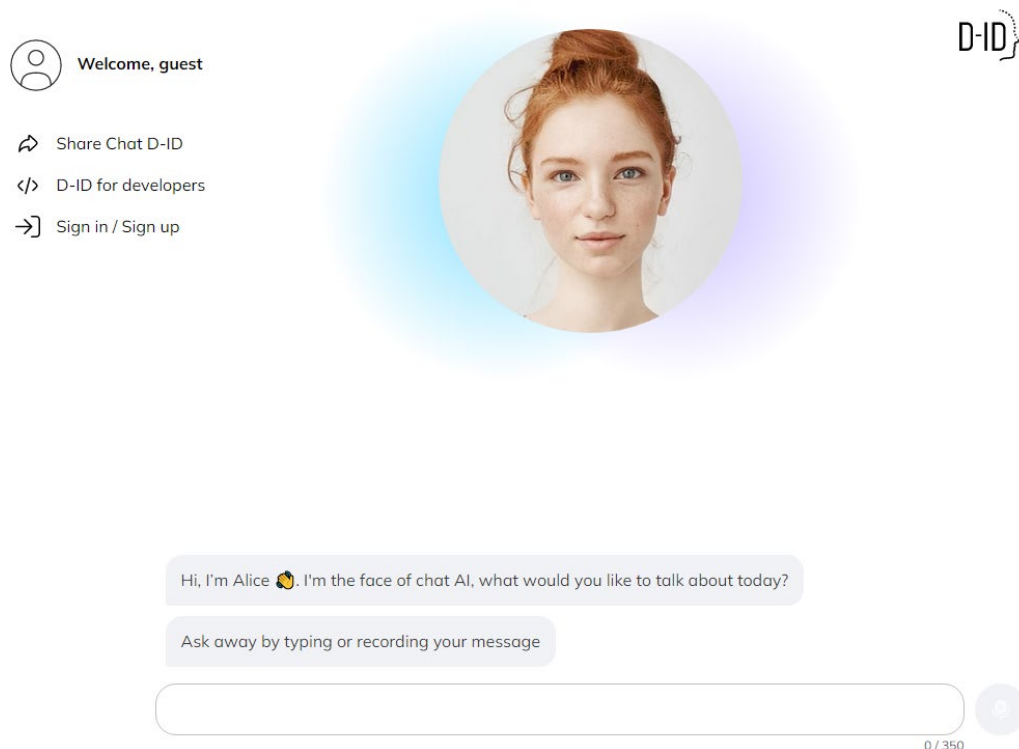


D-ID、AI と顔を合わせながら会話ができるサービス 「chat.D-ID」をリリース

(2023年3月7日、イスラエル、テルアビブ発) ジェネレーティブ AI とクリエイティブメディアの世界的リーダーである D-ID (<https://www.d-id.com/>) は、誰もが自然な方法でリアルなアバターを通じて AI と会話できるウェブアプリ「chat.D-ID」(<https://chat.d-id.com/>) を発表しました。chat.D-ID は、D-ID が開発したテキストからビデオを生成するストリーミング技術と、Open AI の大規模言語モデルを利用したチャットサービスである ChatGPT を組み合わせることで、インタラクティブなデジタルヒューマンがユーザーと対面で会話することを可能にしました。



D-ID の CEO 兼共同創業者であるギル・ペリーは、「我々の技術は、世界がまだ見たことのない AI の一面を解き放ちます。テキストインターフェースから対面での会話に切り替わることで、よりインパクトがあり、楽しくて、魅力的な体験が可能になり、人々がその情報をより理解できるようになります。chat.D-ID によって、子ども、高齢者、障がい者などテックコミュニティを超えた世界中の数十億の人々を含む、はるかに多くの人々が AI と会話できるようになるでしょう」と語っています。

現在はベータ版であるこのアプリは、まもなくユーザーが選択できる様々なプリセットアバターを提供し、さらにユーザーが好きなポートレートをアップロードしてアバターとして利用できるようになります。chat.D-ID は、D-ID が最近リリースしたストリーミング機能のデモンストレーションであり、より人間的で魅力的かつ効果的な方法で消費者と対話できるリアルなデジタルアシスタントの実現を可能にします。これにより、金融サービス、ヘルスケア、小売、旅行・レジャー、自動車、慈善事業など、カスタマーサポートからデジタルアシスタント、バーチャルコーチ、アドバイザーまで、生活のほぼすべての領域で無数の使用事例が生まれることが期待できます。

ギル・ペリーは「これは、人間があらゆるデジタル機器と接する方法を根本から変革するという、私たちの大きなビジョンを実現するための第一歩にすぎません」と述べています。「chat.D-ID は、あらゆる業種やタッチポイントのユーザー体験に影響を与える、ゲームチェンジャーになるでしょう」。

2023年3月にバルセロナで開催された Mobile World Congress において D-ID は、ユーザーと対話するリアルなデジタルアシスタントを組み込んだ独自のアプリを作成したい開発者や企業を対象に、API を公開しました。chat.D-ID はこれを用いたものです。また、D-ID は、Adobe、BBC、Open AI などと共同で、Partnership on AI が最近発表した「Responsible Practices for Synthetic Media」ガイドラインに貢献しました。

D-ID のジェネレーティブ AI 技術は、すでに 1 億 1 千万本以上の動画の作成に利用されています。D-ID は、何百万人もの人々が先祖や歴史上の人物の写真に命を吹き込むために使用したことで話題となった「Deep Nostalgia」を提供しました。また同社は、ワーナー・ブラザーズ、モンデリーズ、その他多くのフォーチュン 500 企業や大企業と協業しています。

このサービスで AI との会話を始めるには、chat.D-ID (<https://chat.d-id.com/>) にアクセスしてください。

D-ID について

D-ID のジェネレーティブ AI 技術は、学習、開発、営業、マーケティングの動画コンテンツを向上させます。同社のプラットフォームは、ディープラーニングモデルを使用し、クリエイターがテキストからデジタルヒューマンやリアルなデジタルプレゼンターを生成でき

るようにすることで、動画制作のコストと手間を大規模に削減することを可能にしています。D-ID は 2017 年に設立され、第一線の VC から支援を受けています。これまでに 1 億 1 千万本以上の動画が同社の技術で生成されています。D-ID のソリューションには、セルフサービス型の [Creative Reality™ Studio](#)、[企業向けトレーニングソリューション](#)、[API](#)、プラグインがあります。D-ID は 2020 年、世界的に話題となったジェネレーティブ AI ツールの先駆けである「[Deep Nostalgia](#)」を発表しました。何百万人もの人々がこのツールを使って先祖や歴史上の人物の写真に命を吹き込み、数カ月にかけてインターネットを席巻しました。顧客には、[ワーナー・ブラザーズ](#)、[モンドリーズ](#)などのフォーチュン 500 企業、大手 e ラーニングプラットフォーム、ソーシャルメディアプラットフォーム、あらゆる種類のコンテンツクリエイターが含まれています。

メディア関係者の問い合わせ先

D-ID 日本 PR 担当

電子メール : info@d-id.jp